



令和元年 8 月 2 日

報道関係各位

「山賊焼プロジェクト 2020」学習会について

盛夏の候、貴社いよいよご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、山賊焼は地域の方々の努力により中信地区の郷土料理として定着し人気を集めております。この山賊焼を更に魅力ある料理として提供するために、産業界や教育界の枠を超えた広いネットワークの中で、若者の力を生かしながら地域づくりのビジネスモデルの構築につなげる

「山賊焼プロジェクト2020」が本年度立ち上がりました。（別紙参照）

つきましては、その取組みの一貫として、本学学生団体「ゆにまる」のメンバーが中心となり山賊焼に関する学習会を下記の通り開催します。

この学習会は、学生が山賊焼の現状を学ぶと共にその魅力や課題を掘り下げることで、山賊焼の新たな商品開発やパッケージ作りに生かすことを狙いとしております。

また来る8月16日～18日に井上百貨店で開催される「第7回 高校生合同販売デパートゆに」とにおいても山賊焼に関する商品の販売を通じて、地域の方々のニーズを探っていく活動につなげるつもりです。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、このような学生の活動を地域の皆様に広くご紹介いただきたく、取材方よろしく願いいたします。

敬具

記

- 1 名 前 「山賊焼プロジェクト 2020」学習会
テーマ：山賊焼の魅力と課題について
- 2 期 日 2019年 8月6日(火) 午後3時から午後5時
- 3 場 所 松本市大手4丁目8-11 上土下町会館2階
- 4 参加者 講師 山賊焼応援団 居酒屋一步 店主 志賀丈師 氏
松本大学学生 約12名 (支援会ゆにまる学生 関係ゼミ有志学生)
南安曇農業高校有志生徒 大学 高校教員 数名

以上



【別紙 1/2】

「山賊焼プロジェクト 2020」

～山賊焼のブランド構築～

1 背景

山賊焼は中信地方の郷土料理として人気を集めていますが、20 年前より松本市食堂事業組合青年部が地域の名物にしたいという思いで活動を始めたことが普及のきっかけになりました。2007 年頃より松本大学白戸ゼミがこの活動に参画し、発祥の地塩尻の関係者とも連携して「山賊焼を考える会」を立ち上げ、松本・塩尻が連携して山賊焼の振興を図ってきました。コンビニエンスストアやスーパーで販売する商品の開発や子どもたちへの普及、山賊焼の日の制定などの地道な取り組みによって 2010 年代には地元はもとより全国的にも認知され現在では長野県を代表するグルメとなっています。

松本市では 2010 年代より山賊焼応援団を結成し市外に向けてアピールを行ってきましたが、その活動も一段落しています。しかし、より深く松本・塩尻で山賊焼を定着させるためには新しい取り組みが必要となっています。

山賊焼は、地域を代表する料理となりましたが、さらに地域に定着するためにはいくつか課題があります。山賊焼を提供するお店は多いが、その情報を掲載したマップなどがないなど情報発信が不十分であること、また地元の鶏肉が入手できずに県外の原材料を使わざるを得ないことなどです。そこで新たに「山賊焼プロジェクト 2020」を立ち上げ、地域の食を活かした地域づくりやビジネスモデルの構築を進めたいと思います。

2 実施体制

学科・学年を超えて広く学生が参加する取り組みとする。さらに、松本市山賊焼応援団、塩尻市山賊焼の会、信州地鶏を考える会、商品開発などにかかわる高校生などの団体や個人と協力して取り組み、山賊焼に関する幅広いネットワークを構築する

3 事業内容

- 山賊焼の歴史に関する調査・研究
山賊焼に限らず信州の食文化、特に食鳥文化に歴史的な背景や現状について調査・研究を行うとともに、全国各地の郷土料理について調査する。
- 山賊焼の販売システムの調査

■本件に関するお問合せ先

松本大学 大野研究室 白戸研究室 TEL 0263-48-7200(代表)



【別紙 2/2】

- ・ 農林水産省の調査に基づいて松本・塩尻で年間約 10 億円と推定される山賊焼の販売状況などについて現状を調査し、課題を明らかにして今後の取組について検討する
- ・ 山賊焼にかかわる団体・関係者との交流
松本・塩尻の関係者と交流し、現状や課題について把握し、協力してことを通じて、ネットワークを構築し地域全体での取り組みにつなげる
- ・ 情報発信の検討
山賊焼の販売店に関するガイドマップの作成、地域のニーズにあったパッケージの製作、情報発信のために山賊焼マスコットキャラクター「さんぞくん」を主人公にした紙芝居の製作などを通じて市内外に情報を発信する
- ・ 商品開発や新しい食べ方の提案
山賊焼にかかわる商品開発やアレンジ料理や食べ歩きなどの新しい食べ方について実証的な研究を行い提案する
- ・ 山賊焼のブランド構築に関する研究
山賊焼専用の品種の開発・普及への参加、食肉処理場などの原材料確保の方策の検討、プレミアム山賊焼の商品化など